

2023年12月8日

鹿島工場 製材棟火災 対応状況のご報告

各位

中国木材株式会社
代表取締役社長 堀川 保彦

本年8月26日の弊社茨城県鹿島工場の製材棟において、火災を発生させ、皆様に多大なるご心配、ご迷惑をお掛けすることとなり深くお詫び申し上げます。

現在の復旧に向けた対応状況についてご報告いたします。

米松製材量は、計画を前倒した実績となり、11月は前年同月比70%に回復いたしました。さらに12月は70%を超える見込みです。この状況から受注制限の緩和を開始しました。

特に米松乾燥材ドライビームの売れ筋サイズは受注制限を撤廃するべく、生産体制の見直しも進めており、その内容について近々正式にご報告いたします。

引き続きお客様への供給責任を果たすため全社一丸となって活動して参ります。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 鹿島工場 製材機能の再建

名称	内容	稼働予定時期
鹿島 第二製材工場	・現有の製品倉庫に 製材ラインを設置	2025年4月
鹿島 第一製材工場	・焼損製材棟を建替え 製材ラインを設置	2027年

2. 本社工場・日向工場での米松製材の増産

事業拠点	内容	開始時期
本社工場	・米松製材工場の残業時間延長による増産	9/1 開始済
本社工場	・本社製材（第8）工場の2シフト開始	9/19 開始済
日向工場	・米松製材のテスト実施（1,450m ³ ）	9/25～実施済
鹿島工場	・鹿島管材（12m丸太のカット）再稼働（日向工場向け）	10/27 再稼働済
本社工場	・本社製材（第8）工場の2シフト終了	10/28 終了
本社工場	・本社製材（第3）工場の3班2シフト開始	10/30 開始済
日向工場	・国産材の製材を一部米松に転換	11/1 開始済
本社工場	・米松製材（第7）工場の3班2シフト開始	11/27 開始済

以上